

## 愛知子ども調査・豊川子ども調査の実施について 「愛知子ども調査」の概要

### 1 調査の名称

愛知子ども調査

### 2 目的

子育てに関する県民のニーズや子どもの生活実態を把握するための実態調査を行い、実効性のある子どもの貧困対策を行うための基礎資料を得ることを目的とする。

### 3 調査期間

平成 28 年 12 月 7 日（水）～12 月 20 日（火）

### 4 調査対象区域

県内全域

### 5 調査対象者

調査対象学年の 10%程度の子どもとその保護者が調査対象となるよう、市町村立小・中学校から県が調査対象クラスを無作為に抽出し、そのクラスの子どもとその保護者を調査対象とした。

対象学年	対象クラス数	子ども数(予定)	保護者数(予定)
小学 1 年生	264クラス(うち豊川7クラス)	—	6,989人(うち豊川約190人)
小学 5 年生	226クラス(うち豊川6クラス)	6,570人(うち豊川約180人)	6,570人(うち豊川約180人)
中学 2 年生	198クラス(うち豊川5クラス)	6,814人(うち豊川約190人)	6,814人(うち豊川約190人)
計	688クラス(うち豊川18クラス)	13,384人(うち豊川約370人)	20,373人(うち豊川約560人)
		33,757人(うち豊川約930人)	

### 6 調査票配付・回収方法

県教育委員会及び市町村教育委員会の協力を得て、学校を通じて調査票を配付する。

回収については、学校での回収又は郵送方式とする。

### 7 調査票

対象学年	子ども調査票	保護者調査票
小学 1 年生	—	16 ページ・56 問
小学 5 年生	8 ページ・25 問	16 ページ・52 問
中学 2 年生		

## 「愛知子ども調査」の質問項目について

	子ども票	保護者票
基礎項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・性別(問1)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・回答者(問1)</li> <li>・市区町村(問2)</li> </ul>
子どもの状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後の居場所(問10)</li> <li>・携帯・パソコン等の使用時間(問11)</li> <li>・子どもの状況(問21～24)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの預け先(問15)【小1のみ】</li> <li>・就学前の状況(問3、4)【小1のみ】</li> <li>・子どもの様子(問12)</li> <li>・塾・習い事の状況(問8)</li> </ul>
子どもの教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活(問16、18)</li> <li>・勉強することの価値(問17)</li> <li>・家庭学習(問19)</li> <li>・理想とする学歴(問20)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの理想とする学歴(問9)</li> <li>・教育資金の貯蓄状況(問10)</li> </ul>
保護者の状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の状況(問5)</li> <li>・就労状況(問28～37)</li> <li>・学歴(問20)、15歳の頃の暮らし向き(問21、22)</li> <li>・育児の気持ち(問13)【小1のみ】</li> </ul>
家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事の摂取状況(問8)</li> <li>・家での手伝い(問12)</li> <li>・保護者との関係(問14、15)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族構成(問38、39)</li> <li>・子どもとの関係(問11)</li> <li>・保護者の出勤・帰宅時間(問31、36)</li> </ul>
経済状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物質的な豊かさ(問9)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物質的、相対的な豊かさ(問6、7)</li> <li>・現在の暮らし向き(問23、24)</li> <li>・収入(問40～42)、支出(問43～49)</li> <li>・困窮経験、困窮時の対応(問25～27)</li> </ul>
健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康状態(問2)</li> <li>・身長・体重(問3)、虫歯の数(問6)</li> <li>・就寝時間(問4)、生活習慣(問5)</li> <li>・医療の状況(問7)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康状態(問16、17)</li> <li>・医療の状況(問18、19)</li> </ul>
地域との関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との関わり(問13)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との関わり(問14)</li> <li>・福祉施策の利用状況(問50～55)</li> </ul>

※1 子ども票の問25、保護者票の問56は、自由記述です。

※2 保護者票の問番号は、小学1年生保護者用の調査票の番号となります。(小学5年生及び中学2年生では、質問数が異なる関係で、問番号にずれが生じます。)

# 「豊川子ども調査」の概要

## 1 調査の名称

豊川子ども調査

## 2 目的

子育てに関する市民のニーズや子どもの生活実態を把握するための実態調査を行い、実効性のある子どもの貧困対策を行うための基礎資料を得ることを目的とする。また、「愛知子ども調査」と質問項目を共通としたまま、対象者数を拡大して実施することにより、より正確な基礎資料を得ることを目的とする。

## 3 調査期間

平成 29 年 2 月 7 日（火）～2 月 20 日（月）（予定）

## 4 調査対象区域

市内全域

## 5 調査対象者

「愛知子ども調査」の調査対象外の小学校の 1 年 1 組、5 年 1 組及び中学校の 2 年 1 組並びに 2 年 2 組全クラスとし、そのクラスの子どもとその保護者を調査対象とする。

対象学年	対象クラス数	子ども数（予定）	保護者数（予定）
小学 1 年生	19 クラス	—	540 人
小学 5 年生	20 クラス	610 人	610 人
中学 2 年生	15 クラス	570 人	570 人
計	54 クラス	1,180 人	1,720 人
		2,900 人	

## 6 調査票配付・回収方法

市教育委員会の協力を得て、学校を通じて調査票を配付する。

回収については、郵送方式とする。

## 7 調査票

対象学年	子ども調査票	保護者調査票
小学 1 年生	—	16 ページ・56 問
小学 5 年生	8 ページ・25 問	16 ページ・52 問
中学 2 年生		

## 8 質問項目

「愛知子ども調査」の保護者票の問 2 「市区町村」の部分を「中学校区」とし、その他はすべて「愛知子ども調査」と共通とする。

「愛知子ども調査」「豊川子ども調査」対象校・対象クラス

○：愛知子ども調査 ●：豊川子ども調査

	小学校	1年1組	5年1組
		保護者	児童・保護者
1	豊川	●	●
2	東部	○	●
3	桜木	●	●
4	三蔵子	●	●
5	千両	○	●
6	牛久保	●	●
7	中部	●	●
8	八南	○	●
9	平尾	●	○
10	国府	●	●
11	桜町	○	●
12	御油	●	○
13	天王	●	●
14	代田	○	●
15	金屋	●	○
16	豊	●	●
17	一宮東部	○	●
18	一宮西部	●	○
19	一宮南部	●	●
20	萩	●	●
21	長沢	●	●
22	赤坂	●	○
23	御津北部	●	●
24	御津南部	●	●
25	小坂井東	○	●
26	小坂井西	●	○

	中学校	2年1組	2年2組
		生徒・保護者	生徒・保護者
1	東部	○	●
2	南部	●	●
3	中部	●	●
4	西部	○	●
5	代田	●	●
6	金屋	●	●
7	一宮	○	●
8	音羽	○	●
9	御津	○	●
10	小坂井	●	●

中学校クラス数

県調査	5	0
市調査	5	10

中学校調査対象人数（概数）

県調査	(生徒)190 (保護者)190	
	学年全体の10.5%	
市調査	(生徒)570 (保護者)570	
	学年全体の31.7%	
計	(生徒)760 (保護者)760	
	学年全体の42.2%	

小学校クラス数

県調査	7	6
市調査	19	20

小学校調査対象人数（概数）

県調査	(保護者)190	(児童)180 (保護者)180
	学年全体の10.5%	
市調査	(保護者)540	(児童)610 (保護者)610
	学年全体の30.0%	
計	(保護者)730	(児童)790 (保護者)790
	学年全体の40.5%	

合計

	子ども	保護者
県調査	370	560
	小中学校全体の2.3%	
市調査	1,180	1,720
	小中学校全体の7.3%	
計	1,550	2,280
	小中学校全体の9.6%	